

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	5.指導方法改善費						
項	1.教育総務費	細事業名	1.指導方法改善費						
目	3.教育研究指導費	担当課・係	指導課 (執行課: 指導課)						

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	47,784	要 求									47,784
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/外国人を活用した英語の授業						
	【英語指導助手の配置に関する業務】	施策体系コード	03-02-01-30-20			事業番号	225-1		
	英語教育及び国際理解教育の充実をはかるため、英語指導助手を小学校及び中学校に配置する。	総事業費	238,925千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			47,785	47,785	47,785	47,785	47,785		
		(事業実施に関する根拠法令)							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 少人数教育の推進と英語教育及び国際理解の推進のためのALT(英語指導助手)の経費である。	(事業の目的) 外国人による英語指導や少人数授業の実施により、国際理解教育の推進、基礎基本の徹底や個に応じたための細かい指導を行う。	(事業の効果) 国際理解教育や英語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られる。
(事業実施上の問題点) 小学校においても英語科の導入が計画されており、これからの国際理解教育、英語教育において大きな効果が期待できる。	(前年度からの見直し点) 英語指導助手の賃金を時間3,330円に抑制し、国の事業であるJTEプログラムとの整合性が図られた。	(見積についての特記事項) 今後、優秀な講師を採用することが大きな課題である。